

新梅田シティ 「新・里山」外構照明



所在地：大阪府大阪市北区大淀中1丁目1番地
敷地面積：約8,000㎡
設計・監修：積水ハウス(株)

新梅田シティの公開空地にふるさとの風景・里山を手本に造成された「新・里山」。
夜は遊歩道沿いに設けられたガーデンライトで安全かつ表情豊かな安らぎの景観を創出します。
樹木にはライトアップにより光のアクセントを形成し、都会の中の憩いの空間を提供しています。

都心に雑木林、棚田、野菜畑、草花などが配され、都市環境と自然が融合した場「新・里山」

新梅田シティはJR大阪駅中央口より徒歩約10分。梅田スカイビルを中心としたビジネス・商業の集積地で、大阪の代表的なランドマークとなっています。この新梅田シティの北側エリア約8,000㎡の公開空地に、「里の棚田」をはじめ「花と蝶の庭」、「菜園ガーデン」、せせらぎのある「里の水辺」、「野鳥の水広場」など、日本の原風景・里山を手本とした「新・里山」を造成。自然への負荷の少ない植物の有機栽培管理を行うほか、地域の自生種・在来種を中心に植栽することで、その地域に生息する生き物の多様性の保護にも配慮しています。また、地元の子供たちにも自然体験学習の場として活用され、採れた農作物を企業や市民が楽しみ、味わう収穫祭の実施も予定されるなど、都心での自然との共生や懐かしい社会コミュニケーションの場として形成されています。

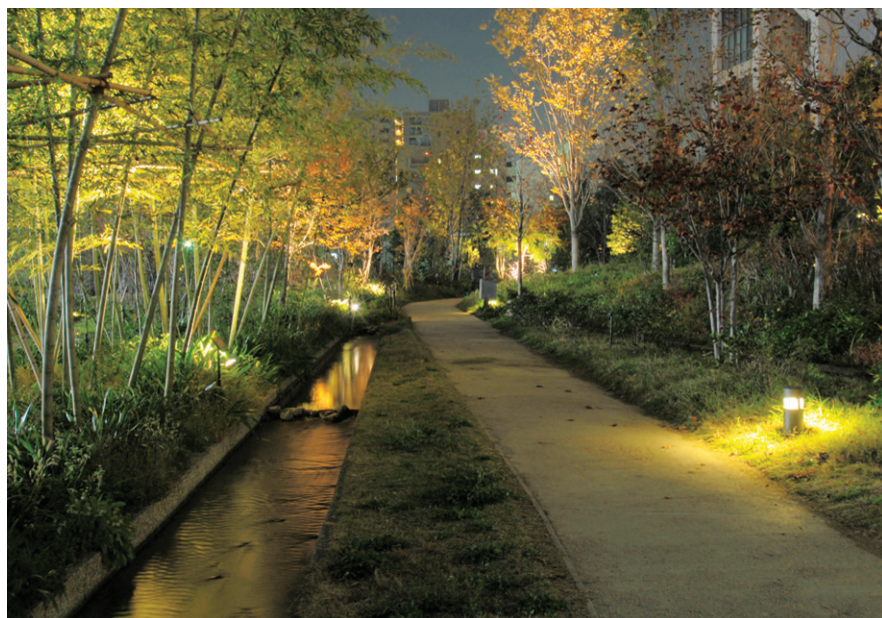
遊歩道沿いには低・中形ガーデンライトでアプローチ照明、樹木には小形投光器でライトアップ

「新・里山」に配された「花と蝶の庭」、「菜園ガーデン」、「棚田(田んぼ)」、「竹の庭」などを散策できるよう遊歩道が設けられており、遊歩道沿いには、夜、利用者の足元を照らす明かりと、「新・里山」の景観を彩るライトアップが施されています。

遊歩道照明は、昼間の景観の中で器具の存在感を軽減するため、遊歩道沿いの草本部分は植栽に溶け込む地上高さ215mmのガーデンライト(EFD21W)を配置。花や紅葉の美しい樹木の植栽部分には地上高さ350mmのガーデンライト(EFD21W)を採用し、ほどよい明かりを灯して安全性を図りながら、安らぎのある表情豊かな夜の景観を創出しています。

周囲の背丈のある常緑樹や落葉樹、竹林に対しては、ランプ効率がよく、演色性も優れたセラミックメタルハライドランプ(CDM-R35W及びCDM-T70W)小形投光器により、樹木及び竹林の下からあおり上げた光で枝や葉を浮き上がらせ、空間に潤いのある美しい光のアクセントを創り出しています。

畑や田んぼを配した開かれた空間の「菜園ガーデン」、「里の棚田」は、視界を阻害しないように、低いタイプのガーデンライトを歩行者の足元を照らすように配置し、夜間時の円滑な誘導を図りつつ、憩いの空間を提供しています。



里の水辺の夜景：遊歩道沿いにガーデンライトを配置し、樹木は小形投光器でライトアップ



里の水辺の昼景：水生昆虫などの生物を育むせせらぎを配置。子供たちの自然観察に格好の場



草本部分に設置した高さ215mmのガーデンライト



樹木部分に設置した高さ350mmのガーデンライト



里の奥池：止水の小さなため池をバイオガーデンとし、水生植物を育成



中低木のライトアップ用CDM中角小形投光器



高木ライトアップ用CDM中角小形投光器

■主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
屋外	ガーデンライト	EFX-21502KS	12	21W電球形蛍光ランプ
		EFX-12502K	19	
	小形投光器	QT-03500GF (K) -PM	12	35Wセラミックメタルハライドランプ
		HT-07003MF (K) -PM	4	70Wセラミックメタルハライドランプ